

初期臨床研修プログラム：放射線治療科

コース責任者：太田 篤 指導医・上級医：太田 篤
コースの位置づけ：必修科として、0ヶ月、選択科として1ヶ月から-

I 一般目標(GIO : General Instructional Objective)

がん治療における放射線治療の役割りを理解し、放射線治療計画を立案できるようになる。
治療効果と副作用を評価できるようになる。

II 行動目標(SBOs : Specific Behavioral Objectives)

- 1) がん患者情報を取得し、放射線治療カルテ作成ができる。
- 2) 基本的診察、カルテ記載ができる。
- 3) 治療方針（根治、症状緩和等）を決定できる。
- 4) 3D放射線治療計画（部位、線量）を立案できる。
- 5) 治療効果、副作用を評価できる。

III 学習方略(LS : Learning Strategy)

外来診療（月～金）に参加する。
放射線治療計画（月～金）に参加する。

IV 学習評価(Ev :Evaluation)

知識：レポート
技能：診察、技術等に関して観察記録、スケールにて評価；指導医
態度：観察記録評価；指導医、看護師他コメディカル

放射線治療科研修における週間予定

曜日	午前	午後
月	外来診療	外来診療、放射線治療計画、カンファレンス
火	〃	〃
水	〃	〃
木	〃	〃
金	〃	〃